

甲府市総合市民会館

会館寄席

第伍談

琴音家甘魚

山梨落語研究会の秘密兵器

甘魚初登場!

大喜利もお楽しみ!

レトロ・モダンの味わい

墨亭河童

圓夢と河童を差こ置いて

いざ史註、

今席初トリ!

山梨落語研究会代表

紫紺亭圓夢

「私の言うこと、八割冗談、後の二割はウソですから。」

笑いは健康の源

「日本笑い学会」会員募集中!

日新亭史註

「なないろカフェ落語会」でおなじみ!

山梨落語研究会、今年も芸術ホールに参上!

平成30年 9月15日 土

◆とき 開場13時30分/開演14時

◆ところ 甲府市総合市民会館 芸術ホール

◆木戸銭(入場料) 500円 全席自由・税込

主催: 甲府市総合市民会館 出演: 山梨落語研究会

前売券発売中!

チケットお問合せ: 甲府市総合市民会館 055-231-1951

会館寄席 第五談



山梨落語研究会

会の結成は平成20年（2008年）12月。圓夢が色々なツテを頼りに、オチケン（落語研究会）経験者に声をかける。その結果、高校や大学での落語研究会OBが約10人集まり、翌2009年9月21日に甲府・桜座で旗揚げ公演。その後、各自治体での文化イベントや福祉施設への慰問・企業研修・同窓会・個人のお祝いのお会・お寺・そば屋など複数での寄席形式であったり、単独出演の独演会と各方面からオファーが相次ぐ。

現在は、甲府市総合市民会館「なないろカフェ落語会」をはじめ、県立図書館・県立文学館（茶室）・身延町立図書館・昭和町風土伝承館杉浦醫院などの公立施設での会を柱に、各メンバーが活躍。双葉公民館での「子ども落語」は、毎年小学生10人を指導し6年になる。年間での高座は約70回を数える。

▶詳しくはブログ『山梨落語研究会』（<http://blog.livedoor.jp/kangyo3319>）

出演者

墨亭河童（ぼくていかっぱ）

東京都出身。都立墨田川高校落語研究会で落語を始める。
山梨に住んで40年まであと少し。再び人前で落語を演じることはないだろうと思っていたが、縁あって山梨落語研究会の旗揚げから参加し、新たな仲間との活動を楽しんでいる。
「日本笑い学会」会員。笑いについて様々な角度から学びたいと考えている。

紫紺亭圓夢（しこんていえんむ）

明治大学落語研究会OB、山梨落語研究会代表。
学生時代は後輩である三宅裕司・立川志の輔らと全国の施設を慰問。
長男の“万年堂あにき”との親子会も好評。
共同通信社発行の週刊誌・政経週報に月1でコラムを連載中。

琴音家甘魚（ことねやかんぎょ）

3年前から山梨落語研究会の追っかけを始め、寝ても覚めても落語のことで頭がいっぱい。
とうとう自分も高座に上がることに。落語はほかのメンバーの皆さんにお任せして私はイロモノの道を。将来は山梨に演芸ホールを建てて席亭になるのが夢。
趣味は寄席通いと着物集め。

日新亭史註（にっしんていしちゅう）

こんにちは。日新亭史註でございます。
「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」と申しますが、皆様も「長い歴史を持つ落語」の「註釈」を聞き、賢者を目指しましょう。よろしくお願いたします。

平成30年

9月15日(土)

◆開場13時30分 / 開演14時
◆甲府市総合市民会館 芸術ホール

入場料
500円

お問合せ・チケットの購入は 甲府市総合市民会館 ☎055-231-1951